

目 次

発刊のことば
監修にあたって
凡 例

総 論

佐伯市域の戦後史概観	3
(1) 戦後復興期 (1945～1954) 3 ／ (2) 高度経済成長期 (1955～1973) 4	
(3) 安定経済成長期 (1974～1990) 5	
(4) バブル経済の崩壊～平成の大合併 (1991～2005) 5	

現況・概要編

第1章 佐伯市の概要

第1節 佐伯市の概要	10
1 佐伯市の位置と面積	10
2 佐伯市のシンボル	10
(1) 市民憲章 10 ／ (2) 市章 10 ／ (3) 市歌 11	
(4) 佐伯市の花・木・鳥・魚 11	
3 佐伯市の概観	12
(1) 街 12 ／ (2) 自然の恵み 12 ／ (3) 食の魅力 13	
(4) 造船業と食品加工業 14 ／ (5) 平和都市 14	
第2節 人口の推移	15
1 人口動態	15
(1) 人口動態 15	
2 人口の推移	15
(1) 人口の推移 15 ／ (2) 世帯数の推移 16	
3 通勤・通学の状況	16
(1) 通勤の状況 16 ／ (2) 通学の状況 16	
4 外国人住民	18
(1) 外国人住民の人口 18 ／ (2) 外国人住民の国籍 18	

第2章 佐伯市の誕生

第1節 昭和の大合併	20
1 戦後の行財政改革と市町村再編の動向	20
（1）戦後の行財政改革 20 / （2）政府が定めた「町村合併促進基本計画」 20	
（3）大分県の合併状況 21	
2 佐伯市と8町村の成立と沿革	21
（1）佐伯市 22 / （2）上浦町 22 / （3）弥生町 22 / （4）本匠村 23	
（5）宇目町 23 / （6）直川村 23 / （7）鶴見町 24 / （8）米水津村 24	
（9）蒲江町 24	
第2節 平成の大合併	26
1 大合併の背景と経緯	26
（1）地方分権の動き 26 / （2）少子高齢化の進展 26 / （3）厳しい財政状況 27	
（4）佐伯地域広域市町村圏 27 / （5）国と県の指導 28	
（6）「三位一体改革」と町村合併の推移 28	
2 9市町村による合併合意形成	29
（1）市町村合併の手続き 29 / （2）合併合意の形成過程 29	
3 新佐伯市の誕生	32

現代史編

第1章 戦後の復興と民主化

第1節 戦後の混乱	38
1 戦争の終結と連合軍による占領	38
（1）戦争の終結 38 / （2）公文書の焼却命令 39 / （3）連合軍による占領 39	
（4）終戦直後の混乱 40 / （5）旧軍用地の転用 41	
2 食糧不足と苦しい生活	41
（1）人口増加とあいつぐ台風 41 / （2）食糧事情 42	
（3）物価上昇と金融緊急措置令 43	
第2節 戦後の改革と民主化	44
1 日本国憲法の公布	44
（1）日本国憲法の成立過程 44 / （2）日本国憲法公布と大分県民 45	
2 女性参政権と戦後の選挙	45
（1）婦人運動 45 / （2）女性参政権の獲得 46 / （3）戦後初の衆議院議員総選挙 46	
（4）選挙中のできごと 48 / （5）昭和22年の国政・地方選挙 48	
3 地方自治法の施行	49
（1）地方自治法の制定 49 / （2）地方自治の本旨 49 / （3）地方自治法の施行 50	
（4）地方自治の重要性 50 / （5）昭和20年代の佐伯市政 50	

第3節 教育の改革	52
1 新しい教育理念への転換	52
(1) 終戦直後の教育改革 52 / (2) 教育勅語問題 52 / (3) 新たな教育の理念 53	
(4) 教育基本法の改正 54	
2 新学制の実施	54
(1) 戦前の複線型教育制度 54 / (2) 6・3・3制の教育制度 55	
(3) 新制中学校の混乱 55 / (4) 新制高等学校 56 / (5) 学習指導要領の制定 56	
3 教育委員会制度の導入	57
(1) 文部省改革と教育委員会の成立 57 / (2) 教育委員選挙 58	
(3) 教育委員会の組織 58	
第4節 農地改革	59
1 地主・小作制度の廃止	59
(1) 戦前の自作農創出の動き 59 / (2) 第一次農地改革 59	
(3) 第二次農地改革 59 / (4) 農地改革の実施 60 / (5) 地主の抵抗 60	
(6) 農民の暮らし 60	
2 農村の近代化	61
(1) 小作農の闘い 61 / (2) 村落内の人間関係 62 / (3) 村落の指導者 62	

第2章 政治・行政

第1節 歴代首長と議会	64
1 旧市町村の首長と議会	64
(1) 旧市町村の首長 64 / (2) 旧市町村の議会 66	
2 新市長の就任と新市議会の発足	67
(1) 新佐伯市長・副市長 67 / (2) 新制佐伯市の市政 68 / (3) 新市議会 71	
第2節 名誉市民・市民栄誉賞	74
1 名誉市民	74
2 市民栄誉賞	74
第3節 行政機構の変遷	76
1 旧市町村の行政機構	76
(1) 合併前の行政機構について 76 / (2) 合併までの変遷 78	
2 新佐伯市の行政機構	78
(1) 合併による新たな行政機構 78 / (2) 新佐伯市の変遷 78	
3 振興局の発足と役割	79
(1) 合併による振興局の発足と役割 79 / (2) 振興局の変遷 79	
4 行政委員会	79
(1) 監査委員 79 / (2) 選挙管理委員会 79 / (3) 農業委員会 80	
(4) 公平委員会 84 / (5) 固定資産評価審査委員会 84 / (6) 教育委員会 85	

第4節 市庁舎建設・整備	86
1 庁舎の建て替え	86
(1) 佐伯市役所庁舎	86 / (2) 振興局 87
2 佐伯教育市民ホールの整備	87
(1) 整備状況について	87
第5節 財政	88
1 合併前の財政状況	88
(1) 普通会計決算の状況	88 / (2) 普通会計決算における主な指標 89
2 合併後の財政状況	90
(1) 普通会計決算の状況	90 / (2) 普通会計決算における主な指標 90
3 市税	91
(1) 市税の概要	91 / (2) 家屋全棟調査 92
(3) 納付方法と市の歳入に占める割合	92 / (4) 市税の納税方式 93
(5) 税外債権の取組	93
第6節 行財政改革の推進	94
1 行財政改革推進プラン・行財政改革大綱	94
(1) 第1期行財政改革プラン	94 / (2) 第2期行財政改革プラン 94
(3) 行財政改革大綱	94
2 行政経営推進プランと今後の展望	95
(1) 基本的な考え方	95 / (2) 計画期間 95 / (3) 計画目標 95
第7節 新佐伯市の基本方針	96
1 新市建設計画	96
(1) 計画策定の趣旨	96 / (2) 計画の構成 96 / (3) 計画の期間 99
2 第1次佐伯市総合計画	99
(1) 計画策定の趣旨	99 / (2) 計画の構成等 99 / (3) 計画の期間 102
3 第2次佐伯市総合計画	103
(1) 計画策定の趣旨	103 / (2) 計画の構成等 103 / (3) 計画の期間 105
第8節 住民登録	106
1 住民基本台帳ネットワークシステムの導入	106
(1) 住民基本台帳ネットワークシステム	106 / (2) 住民基本台帳カード 106
2 マイナンバー制度への移行	106
(1) マイナンバー制度	106 / (2) マイナンバーカード 106
(3) 住民サービスの向上	107
第9節 選挙	108
1 各種選挙及び投票率	108
(1) 昭和21年～平成17年（合併前）の選挙	108
(2) 平成17年（合併後）以降の選挙	108
2 選挙啓発活動	108
3 選挙法の改正	109

第3章 都市環境とまちづくり

第1節 都市計画と都市の整備	112
1 市域と都市計画区域の変遷	112
2 地域地区	113
(1) 用途地域 113 / (2) 準防火地域 114 / (3) 臨港地区 115	
3 都市施設	115
(1) 道路 115 / (2) 公園・緑地 116 / (3) その他の都市施設 117	
4 土地区画整理	118
(1) 田ノ浦土地区画整理事業 118 / (2) 池田第一土地区画整理事業 119	
(3) 池田第二土地区画整理事業 119 / (4) 長島土地区画整理事業 119	
(5) 脇津留土地区画整理事業 120	
第2節 新たなまちづくり	122
1 中心市街地の活性化	122
(1) 昭和期の中心市街地 122 / (2) 寿屋佐伯店の閉店 122	
(3) 中心市街地活性化基本計画 123 / (4) 大手前開発事業 123	
(5) これからの核となる施設 124	
2 グランドデザインの策定	124
(1) グランドデザインとは 124 / (2) 市民が求める中心市街地 125	
(3) まちづくりのテーマ 125 / (4) グランドデザイン実現へのプロジェクト 126	
(5) 民間活力への期待 126	
3 人の交流を進める取組	126
(1) ふるさと回帰と移住定住 126 / (2) 地域おこし協力隊 127	
(3) まちづくりセンター「よろうや仲町」 128 / (4) 国際交流 129	
4 景観の保全と継承	131
(1) 佐伯市歴史的環境保存事業 131 / (2) 花と緑の都市モデル地区整備事業 131	
(3) まちづくり総合支援事業 132 / (4) 街なみ環境整備事業 132	
(5) 景観計画と景観条例 133	
5 人権の尊重と男女共同参画	133
(1) 人権尊重のまちづくり 133 / (2) 犯罪被害者支援の推進 134	
(3) 男女共同参画の推進 135	
第3節 地域の自治組織	137
1 地域における自治組織のしくみ	137
(1) 自治組織と区長 137 / (2) 組織の機能と活動 137	
(3) 今後の自治組織の在り方 138	
2 時代に応じた地域コミュニティの確立	138
(1) 地域コミュニティ組織の見直し 138 / (2) 公民館からコミュニティセンターへ 139	

第4節 市の広報と市政モニター	140
1 広報誌の発行	140
(1) 市町村時代の広報誌	140 / (2) 市報さいき 140
2 広報の多様化	140
(1) ケーブルテレビの活用	140 / (2) インターネットの活用 140
(3) エフエムラジオ放送局の活用	140 / (4) SNSの活用 141
3 住民意見の市政への反映のために	141
(1) 市政モニター制度の始まり	141 / (2) 市政モニター制度の目的・仕組み 141
(3) 市政モニター制度の実施状況について	141 / (4) 市政モニター制度の廃止 141

第4章 社会を支える生活基盤

第1節 交通網の整備	144
1 主要道路の整備	144
(1) 管内道路の現況（国道・県道・高速自動車国道）	144
(2) 主要市道の整備状況	144
2 橋梁・トンネル	145
(1) 主要橋梁の現況	145 / (2) 主要トンネルの現況 145
3 東九州自動車道の開通	146
(1) 東九州自動車道の概要	146 / (2) 佐伯市の高速道路整備のあゆみ 146
4 公共交通機関	147
(1) コミュニティバス	147 / (2) 大島航路 148 / (3) 大入島観光フェリー 148
(4) 蒲江交通	149 / (5) 宿毛フェリー 149 / (6) 佐臼ライナー 149
(7) 鉄道	149
第2節 河川	152
1 佐伯市内の主要河川	152
(1) 山間部の河川	152 / (2) 海岸部の河川 152 / (3) 市街地の河川 153
2 番匠川の整備	154
3 ダムの整備	156
(1) 床木ダム	156 / (2) 黒沢ダム 157 / (3) 北川ダム 158
第3節 港湾の整備	160
1 佐伯港の築港	160
(1) 明治期（1868～1912）の佐伯港	160 / (2) 大正期（1912～1926）の佐伯港 160
(3) 昭和前期（1926～1945）の佐伯港	161 / (4) 海軍航空隊との対立 161
2 重要港湾の指定	162
(1) 機雷の掃海作業	162 / (2) 佐伯港安全宣言 163 / (3) 重要港湾の指定 163
第4節 上水道	166
1 佐伯市上水道の沿革	166
(1) 上水道設置の決定	166 / (2) 上水道設置工事 166 / (3) 通水式・祝賀会 167

(4) 水道施設の普及拡大	168
2 上水道の概要	169
(1) 水道事業の沿革	169 / (2) 現状と課題 170
(3) 経営健全化に向けた取組	170 / (4) 市町村合併後の主な拡張事業 171
3 水道施設	172
(1) 主な施設の概要	172 / (2) 水質管理体制 173 / (3) 耐震化に向けた取組 174
(4) 非常時の対応	174
第5節 下水道	176
1 生活排水処理の概要	176
(1) 生活排水処理施設の役割	176 / (2) 生活排水処理施設の効果 176
(3) 生活排水処理施設の種類	177 / (4) 近年の取組 178
2 下水道の整備	179
(1) 公共下水道の目的	179 / (2) 公共下水道 179
(3) 特定環境保全公共下水道事業	179
3 集落排水の整備	179
(1) 集落排水処理施設の目的	179 / (2) 農業集落排水処理施設 180
(3) 漁業集落排水処理施設	181
4 小規模集合排水処理施設の整備	182
(1) 小規模集合排水処理施設の目的	182 / (2) 小規模集合排水処理施設 183
5 合併処理浄化槽の整備	183
(1) 合併処理浄化槽の目的	183 / (2) 公共合併浄化槽 183
(3) 個人設置型合併処理浄化槽	183
第6節 電気・情報通信	184
1 電力の自由化と再生可能エネルギー	184
(1) 電力の自由化	184 / (2) 住宅用太陽光発電システム設置費補助事業 184
2 地域の情報化とケーブルテレビ事業	185
(1) ケーブルテレビと共聴施設	185 / (2) 難視聴対策 185
(3) 豊の国ハイパーネットワークと行政の情報化	186 / (4) 市町村合併 186
(5) 光化による更新	187
第7節 住宅の整備	188
1 市営住宅の建設	188
2 住宅地の開発	189
(1) 昭和20～34年の宅地開発	189 / (2) 昭和35～44年の宅地開発 190
(3) 昭和45～54年の宅地開発	191 / (4) 昭和55～平成元年の宅地開発 191
(5) 平成2～11年の宅地開発	192 / (6) 平成12～21年の宅地開発 192
第8節 地籍調査	194
1 地籍調査事業の概要及び状況	194

第5章 人の暮らしと環境

第1節 廃棄物の処理	198
1 ごみ処理事業の概要	198
(1) ごみ処理行政の沿革 198 / (2) ごみ処理の流れ 199 / (3) ごみ処理量 200	
2 ごみ処理施設の整備	201
(1) エコセンター番匠 201 / (2) 一般廃棄物最終処分場 202	
3 ごみ処理有料化とリサイクル	203
(1) ごみ処理手数料 203 / (2) リサイクルの取組 203 / (3) 3Rの推進 204	
4 し尿処理	205
(1) クリーンセンター 205	
第2節 火葬場と墓地	207
1 火葬場の整備	207
(1) 火葬場の沿革 207 / (2) 火葬場の稼働状況 207	
2 市営墓地	208
(1) 市営墓地の発祥 208 / (2) 市営墓地の利用状況 209	
第3節 公害	210
1 公害と環境問題	210
(1) 公害の発生と環境問題のはじまり 210 / (2) 都市生活型公害 211	
(3) 公害対策の歴史 211 / (4) 新たな環境問題への取組 211	
2 環境保全の取組	212
(1) 生活環境保全 212 / (2) 佐伯市の生活環境 213	
第4節 自然環境の保護	215
1 自然保護の取組	215
(1) 自然環境調査 215 / (2) 自然公園 215 / (3) 鳥獣保護区域 216	
(4) さいき花の楽園構想 218	
2 ユネスコエコパークの登録	220
(1) ユネスコエコパークとは 220 / (2) 登録までの経緯 222	
(3) ユネスコエコパークの取組 222	

第6章 福祉・保険・健康

第1節 福祉	226
1 福祉制度のあゆみ	226
(1) 福祉制度の動向 226 / (2) 組織の整備 226	
2 社会福祉	226
(1) 生活支援の取組 226 / (2) 地域福祉の取組 227 / (3) 戦没者の慰霊 228	
3 児童福祉	228
(1) 児童福祉制度の沿革 228 / (2) 子育て支援の環境づくり 229	

(3) 子育て支援の施策 230 / (4) ひとり親家庭等への支援 230	
(5) 要保護児童対策 231	
4 高齢者福祉	232
(1) 生きがいづくりと社会参画の推進 233 / (2) 介護予防 234	
(3) 支援を要する高齢者を支える環境 236 / (4) 権利擁護 237	
5 障がい者福祉	238
(1) 障がい者の状況 238 / (2) 障がい者を対象としたサービス 239	
(3) 佐伯市の障がい福祉事業所 242	
第2節 保険・医療・年金	243
1 国民健康保険	243
(1) 国民健康保険制度 243 / (2) 国民健康保険直営診療所 244	
2 高齢者医療	245
(1) 老人医療 245 / (2) 老人保健制度 245 / (3) 後期高齢者医療制度 245	
3 介護保険	246
(1) 保険者及び被保険者 246 / (2) 保険料 246 / (3) 介護認定 246	
(4) 介護給付費 246 / (5) 介護保険サービス 247	
4 医療機関	248
(1) 地域医療のあゆみと取組 248	
5 国民年金	248
(1) 国民年金制度 248	
第3節 保健衛生	250
1 感染症対策	250
(1) 感染症対策の概要 250 / (2) 予防措置の変遷 250	
2 母子保健	251
(1) 母子保健事業 251 / (2) 母子保健事業の主な内容 251	
3 成人保健	253
(1) 保健婦の活動のはじまり 253 / (2) 大正・昭和期の活動 253	
(3) 昭和後期の活動 253 / (4) 平成から現在の活動 253	
4 高齢者の健康対策	255
(1) 一般介護予防事業 255	
第4節 労働災害	256
1 出稼ぎと豊後土工	256
(1) 出稼ぎ者の推移 256 / (2) 戦後の豊後土工の実態 256	
2 労働災害としてのじん肺症	259
(1) じん肺症とは 259 / (2) じん肺症患者の増加 259 / (3) じん肺症の原因 259	
(4) じん肺症患者の救済 260	

第7章 教 育

第1節 幼稚園・小学校	264
1 幼稚園・小学校の概要	264
(1) 幼稚園の概要 264 / (2) 小学校の概要 265	
2 幼稚園の沿革	267
3 小学校の沿革	268
第2節 中学校	272
1 中学校の概要	272
(1) 新制中学校の発足 272 / (2) 鶴谷メソッド 272	
(3) 新制中学校教育の教育内容 273 / (4) 社会科と道德教育 273	
2 中学校の沿革	274
(1) 中学校の統合 274	
第3節 高等学校	276
1 高等学校の概要	276
(1) 新制高等学校の性格 276 / (2) 新制高等学校の教育課程 276	
(3) 定時制・通信制高等学校 276 / (4) 通学区の制定と高校再編 277	
(5) 私立高等学校の動向 277	
2 高等学校の沿革	277
(1) 新制高等学校の発足 277 / (2) 佐伯鶴城高等学校 277	
(3) 佐伯豊南高等学校 278 / (4) 日本文理大学附属高等学校 278	
第4節 支援学校	279
1 大分県立佐伯支援学校の沿革	279
(1) 障がい児教育の義務化 279 / (2) 特殊教育のはじまり 279	
第5節 児童生徒数の減少と学校の統廃合	281
1 児童生徒数の変遷	281
(1) 戦後の園児・児童・生徒数の変遷 281	
2 学校数の変遷	281
(1) 幼稚園の編成 281 / (2) 戦後の小学校の変遷 282 / (3) 小学校の統廃合 282	
(4) 戦後の中学校の変遷 282 / (5) 中学校の新設・統廃合 283	
第6節 佐伯市の教育	284
1 学習指導要領と教育課程の変遷	284
(1) 学習指導要領とは 284 / (2) 昭和33(1958)～35年の改訂 284	
(3) 昭和43～45年の改訂 284 / (4) 昭和52～53年の改訂 284	
(5) 平成元(1989)年の改訂 284 / (6) 平成10～11年の改訂 284	
(7) 平成20～21年の改訂 285 / (8) 平成27年の一部改訂 285	
(9) 平成29～30年の改訂 285	
2 佐伯市の教育方針・目標	286
(1) さいき“まなび”プランの策定 286 / (2) 計画の特徴 286	

(3) 計画の期間	286	/	(4) 計画の目標	286	/	(5) 計画の体系	286
(6) 第2期佐伯市長期総合教育計画の策定	286						
3 教育環境の整備	287						287
(1) 特色ある学校づくり	287	/	(2) 小中一貫教育の推進	288			
(3) 教育の情報化	288	/	(4) 教育の国際化	289			
4 家庭・地域との連携	289						289
(1) コミュニティ・スクール	289						
5 生徒指導の充実	290						290
(1) いじめの定義について	290	/	(2) 佐伯市におけるいじめ件数等の推移	290			
(3) いじめや不登校児童生徒への対応	290	/	(4) 佐伯市の不登校児童生徒の推移	290			
(5) スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置	291						
(6) 「さいきドリーム・プロジェクト」の取組	291						
6 特別支援教育	291						291
(1) これまでの変遷	291	/	(2) 佐伯市における特別支援教育の取組	292			
第7節 学校給食	293						293
1 学校給食施設の変遷	293						293
(1) 給食施設の変遷と統廃合	293						
2 食育の推進と地産地消	295						295
(1) 学校給食による食育と地産地消	295						
第8節 社会教育	298						298
1 旧市町村の社会教育	298						298
(1) 戦後の社会教育	298	/	(2) 旧市町村の社会教育	298			
(3) 難航した合併時の事業調整	299						
2 合併後の社会教育推進体制	300						300
(1) 新市の組織体制	300	/	(2) 社会教育委員	300	/	(3) 社会教育推進計画	300
(4) 学校・地域との連携	301	/	(5) 社会教育振興大会	301			
3 社会教育関係団体	302						302
(1) P T A連合会	302	/	(2) 婦人会	302	/	(3) 青年団	302
(4) 青少年育成市民会議	302	/	(5) その他の社会教育関係団体	302			
4 公民館の整備と活動	303						303
(1) 南海部郡町村の公民館	303	/	(2) 旧佐伯市の公民館	303			
(3) 合併後の公民館の活動運営	303	/	(4) コミュニティセンターへの移行	304			
(5) 老朽化施設の建て替え・新設	304						
5 生涯学習の推進	305						305
(1) 成人・女性教育	305	/	(2) 青少年教育	305	/	(3) 家庭教育	306
(4) 高齢者教育	306	/	(5) その他の特徴的な事業	307			
6 図書館の整備と読書活動	307						307
(1) 市立図書館の建設	307	/	(2) 読書活動の推進	308			
(3) 直営から指定管理へ	309						

第9節 人権教育	311
1 学校における人権教育	311
(1) 人権教育に係る施策等の変遷	311
(2) 人権教育の指導方法等の在り方について〔第三次とりまとめ〕	311
(3) 人権教育とは	311 / (4) 学校における人権教育 311
(5) 部落差別の解消の推進に関する法律	312 / (6) 佐伯市における人権教育 312
2 地域における人権教育	313
第10節 教育委員会	315
1 教育委員会のあゆみ	315
(1) 新市教育委員会の発足	315 / (2) 教育委員会事務局の変遷 315
2 佐伯市長期教育計画の策定	316
(1) 計画策定の背景と趣旨	316 / (2) 計画の特徴 316 / (3) 計画の目標 316
3 総合教育会議の設置	317
(1) 総合教育会議の設置の趣旨	317 / (2) 総合教育会議の組織 317
(3) 総合教育会議の協議等の内容	317

第8章 文化・スポーツ

第1節 文化芸術	320
1 文化芸術活動の振興	320
(1) 新ホールを核とした文化芸術発信	320
(2) 国民文化祭と文化芸術活動の広がり	320 / (3) 佐伯市美術展等の展覧会 321
(4) アート教室	321 / (5) 佐伯市文化芸術振興計画の策定 321
2 文化芸術団体の活動	322
(1) 佐伯文化振興会	322 / (2) 文化協会 322
(3) その他の文化芸術活動団体	325
3 表現教育からこどもミュージカルへ	325
(1) こどもミュージカルの発足	325 / (2) 地域と創る官民協働の運営体制 326
(3) 国民文化祭を契機とした新たな展開	326
4 文化芸術の拠点整備	326
(1) 文化会館のあゆみ	326 / (2) 三余館 327 / (3) さいき城山桜ホール 328
第2節 文化財の保護と活用	331
1 文化財保護行政のあゆみ	331
(1) 佐伯市文化財保護の黎明期	331 / (2) 文化財保護条例の制定 331
(3) 市町村合併後の文化財保護体制	332 / (4) 地域の文化財の現状と課題 332
2 文化財の調査と公開	332
(1) 歴史資料の調査と刊行	332 / (2) 毛利家資料の調査 333
(3) 蒲江の漁撈用具の収集と保存修理	334 / (4) 埋蔵文化財の調査 334
(5) 戦争遺跡の調査	335 / (6) 旧市町村の史誌編さん 335

(7) 市民による調査・研究と保護	335
3 佐伯城跡の調査と保存・活用	336
(1) 佐伯城跡と佐伯市民	336 / (2) 調査と成果 337 / (3) 自然災害と復旧 337
(4) 佐伯城跡の将来像	338
4 歴史的環境の保存	338
(1) 佐伯市歴史的環境保存条例の制定	338 / (2) 景観保存の取組 339
(3) 佐伯市景観条例への移行	339
5 歴史文化施設の整備と文化財の活用	340
(1) 佐伯市歴史資料館	340 / (2) 佐伯市平和祈念館やわらぎ 340
(3) 城下町佐伯国木田独歩館	341 / (4) 佐伯市蒲江海の資料館 341
(5) 佐伯市本匠郷土資料館	342 / (6) 文化財の観光活用 342
第3節 スポーツの振興	343
1 スポーツの推進	343
(1) 県内一周大分合同駅伝	343 / (2) 佐伯市内の大会 343
(3) 大分県民体育大会	344 / (4) スポーツ推進委員 345
(5) 総合型地域スポーツクラブ	345
2 スポーツ施設の整備	346
(1) B & G 海洋センター	346 / (2) 佐伯市総合運動公園 346
(3) 他のスポーツ施設	347
3 子どものスポーツ活動への支援	349
(1) サイキッズスポーツ体験教室	349 / (2) スポーツ少年団 350
4 スポーツ界で活躍する郷土出身者	351
(1) 野球	351 / (2) 水泳 352 / (3) 陸上 352 / (4) 体操 352
(5) レスリング	353

第9章 産業・経済

第1節 農業	356
1 農業の歴史と現状	356
(1) 農業の歴史	356 / (2) 農業経営の動向 357 / (3) 農地の利用状況 358
(4) 有害鳥獣対策	359
2 ほ場整備事業（土地改良事業）	359
(1) 佐伯市域のほ場整備事業	359 / (2) 農業上の土地利用 360
(3) 農地の用途区分の構想	361 / (4) 農業生産基盤の整備開発 362
(5) 農用地等の保全に向けた取組	362 / (6) 規模拡大に向けた効率的な利用 363
3 農業の振興	363
(1) 多様な担い手の確保・育成	363 / (2) 時代に対応した農産物づくり 364
(3) 流通と販売	368

4 農業団体の動向	369
(1) 農業協同組合	369 / (2) 農業共済組合 369 / (3) 土地改良区 370
(4) 農業再生協議会	370
第2節 林業	373
1 森林・林業の概況	373
(1) 森林の概況	373 / (2) 林業経営の現状 374 / (3) 持続可能な林業の実現 374
2 林道の整備	375
(1) 林道の役割	375 / (2) 林道の延長と路線数の推移 376
(3) 治山事業の実施	376
3 しいたけ栽培の現況	377
(1) しいたけ栽培の現状	377 / (2) 生産性向上の取組 378
4 森林組合の沿革と取組	378
(1) 森林組合の沿革	378 / (2) 佐伯広域森林組合の取組 379
第3節 水産業	381
1 水産業の概要	381
(1) 自然条件と漁場	381 / (2) 漁業種類 381 / (3) 生産の状況 383
2 水産業の基盤整備	384
(1) 漁業資源を増やす取組	384 / (2) 漁港 384 / (3) 水産地方卸売市場 385
3 戦後の漁業の近代化	386
(1) 漁船	386 / (2) 漁具と漁法 386 / (3) 共同利用施設 387
4 つくり育てる漁業へ	388
(1) 海面養殖業	388 / (2) 陸上養殖業 391 / (3) 栽培漁業 391
5 漁場環境の変化	392
(1) 佐伯湾の海水汚染	392 / (2) 赤潮 392 / (3) 磯焼け 393
6 水産加工業	393
(1) 水産加工業の変遷	393 / (2) 地域ごとの特徴 394
7 漁業協同組合（漁業団体）	394
(1) 漁業協同組合の沿革	394 / (2) 漁業協同組合の事業 395
第4節 農林水産物等のブランド化	397
1 佐伯産品のブランド化の推進	397
(1) 佐伯産品のブランド化と販路拡大	397 / (2) 佐伯産品マッチングの実績 398
2 市と民間との連携	398
(1) 佐伯市ブランド流通促進協議会体制	398 / (2) ふるさと納税事業者協議会 398
3 ふるさと納税	399
(1) 佐伯市ふるさと納税のあゆみ	399 / (2) ふるさと納税受入額の推移 400
(3) 返礼品の拡充	401
4 食育の推進とオーガニックの取組	401
(1) 佐伯市食のまちづくりの推進	401 / (2) 佐伯市食育推進会議の取組 402
(3) 市民団体への食育推進支援	402 / (4) さいきオーガニック憲章の制定 403

第5節 商工業	405
1 商工業の歴史と概要	405
(1) 商業の歴史と概要 405 / (2) 工業（製造業）の歴史と概要 407	
2 商業・サービス業の振興	409
(1) 佐伯中心街 409 / (2) 上浦 409 / (3) 弥生 409 / (4) 本匠 410	
(5) 宇目 410 / (6) 直川 410 / (7) 鶴見 410 / (8) 米水津 410	
(9) 蒲江 410	
3 企業誘致の取組と現状	411
(1) 企業誘致の変遷 411 / (2) 企業誘致戦略とオフィス系企業の誘致 413	
(3) 工場用地（工業団地） 414	
4 働く人材の確保と育成	414
(1) 雇用 414 / (2) 人材の育成 415 / (3) 外国人労働者 416	
5 経済団体	416
(1) 佐伯商工会議所 416 / (2) 佐伯市番匠商工会 417	
(3) 佐伯市あまべ商工会 418	
第6節 建設業	421
1 建設業の沿革	421
(1) 戦前佐伯市域の建設業 421 / (2) 戦後佐伯市域の建設業 422	
第7節 観光	424
1 市内の観光施設	424
(1) 観光施設の設置状況 424 / (2) 道の駅 424	
(3) 今後の観光施設のあり方 425	
2 佐伯市の観光について	425
(1) 国内誘客の推進 425 / (2) 観光情報の発信 426	
(3) インバウンドの推進 426 / (4) クルーズ客船の受入 427	
(5) さいき春まつり 427 / (6) 佐伯市観光協会 428	
3 イベント観光からの脱却と新たな取組	428
(1) 文化・スポーツ合宿の誘致 428 / (2) サイクルツーリズムの推進 429	

第10章 消防・防災・警察

第1節 消防	432
1 消防の変遷	432
(1) 消防組織の沿革 432 / (2) 広域消防の発足 432	
2 消防庁舎の移転・新築	433
(1) 消防庁舎 433 / (2) 通信指令業務の充実 434	
3 火災と予防	434
(1) 佐伯市における大火災 434 / (2) 火災の傾向 435	
(3) 防火クラブの変遷 436	

4 救急	437
(1) 救急体制の整備 437 / (2) 救急件数及び事故種別 438	
(3) 救急救命士の資格 438 / (4) 新たな取組 439	
5 消防団	439
(1) 消防団の沿革 439 / (2) 消防団員の確保 440	
第2節 防災	442
1 佐伯市が経験した災害	442
(1) 宝永地震 442 / (2) 安政南海地震 442 / (3) 昭和南海地震 443	
(4) 近年の災害 443	
2 組織強化と防災局の設置	443
(1) 防災・危機管理対策委員会の設置 443 / (2) 災害対策本部の設置 444	
(3) 防災局の設置 444	
3 佐伯市の防災対策	445
(1) 防災意識の啓発 445 / (2) 自主防災組織の結成と活性化 446	
(3) 防災情報伝達システムの整備 447 / (4) その他の防災・減災対策 447	
4 地域防災計画	448
(1) 沿革 448 / (2) 地震・津波対策編 448 / (3) 風水害・事故災害対策編 449	
(4) 資料編 449	
5 南海トラフ地震に備えて	449
(1) 津波避難訓練等の支援 449 / (2) 津波避難ビルの指定 450	
(3) 津波避難タワー・人工高台の整備 450 / (4) その他の備え 450	
第3節 警察	452
1 佐伯警察署の沿革	452
(1) 警察署の沿革 452 / (2) 庁舎の変遷 453	
2 地域の安全を守るために	453
(1) 防犯 453 / (2) 消費生活 455	
3 交通安全	456

第11章 地域の振興と活性化

第1節 旧南海部郡地域	460
1 上浦	460
(1) 「豊後二見ヶ浦」に架けた大しめ縄の軌跡 460	
(2) 海洋牧場構想から本マグロ養殖 461	
(3) 上浦の誇り高き技術者集団 462	
(4) かみうらガーデンファームの進展 462	
(5) 交通から見た上浦地域 463	
2 弥生	464
(1) 弥生町の成立 464 / (2) 道の駅やよい 465 / (3) 生姜で地域おこし 466	

(4) 淡水魚種苗センター	466	/	(5) 番匠川河川公園	467
(6) 弥生のイベント	467	/	(7) 幻の水銀鉱山	467
3 本匠	468			
(1) 大水車の郷	468	/	(2) 西日本一のゲンジボタルの群生地	469
(3) 自然を楽しむ	471	/	(4) 一次産業と特産品	473
4 宇目	474			
(1) 地域的特性	474	/	(2) 観光	475
		/	(3) 産業及び特産品	477
(4) 伝統文化	479			
5 直川	480			
(1) 直川鉱泉の歴史	480	/	(2) かぶとむしの村づくり事業	481
(3) なおかわ桃源郷プロジェクト	483			
6 鶴見	484			
(1) 水産業の盛衰	484	/	(2) 釣りを楽しむ	485
(3) 全国豊かな海づくり大会から豊魚祭	485	/	(4) 鶴見の2基の灯台	485
(5) 半島の農業と猪垣	486	/	(6) マリンレモン	486
(7) 富永一朗海の漫画館	487	/	(8) 戦争を伝える	487
7 米水津	488			
(1) 米水津の産業	488	/	(2) 大津波の記録と防災の取組	490
(3) 自然を生かした観光	491			
8 蒲江	492			
(1) 蒲江の水産業	492	/	(2) 蒲江の施設園芸	493
(3) 蒲江の自然と食、遊体験	494	/	(4) 深島・屋形島の振興と観光	494
(5) 大分県マリンカルチャーセンター	495			

資料編／499

写真・図・表一覧／565

コラム一覧／580

参考文献／581

執筆者一覧／589

資料・写真提供、協力者一覧／591

佐伯市史編さん関係者名簿／592

あとがき／598